

関係者各位

J P A 技 術 委 員 会
委 員 長 二 宮 正 晴

審判員・陪審員のガバナンス向上へのご協力について（依頼）

拝啓 平素より当協会の運営に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、3月10日（火）に開催された令和7年度第12回理事会において、審判員・陪審員のガバナンス向上への取り組み方針が下記のとおり決定されましたので、連絡させていただきます。

我々日本パワーリフティング協会では、選手がルールを守り競技するのと同様に、審判員も試合に対して真摯に向き合い、パワーリフティング競技全体の信頼を高めていくことが重要と考えております。併せて、審判員は選手との適切な距離感を保ち、公正・公平・クリーンな大会運営の継続に努めていただくことをお願い申し上げます。

審判員は競技を成功に導く重要な役割を担う存在であり、その姿勢が競技の価値を高め、観る人に感動を与える基盤ともなります。つきましては、下記の行動指針をご確認のうえ、ガバナンスのさらなる向上にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

《審判員の行動指針》

- ① 大会会場では、選手とは軽い挨拶程度とし、立ち話や試技へのアドバイス等は極力控える。
※地方大会などで新人選手に助言する場合は、節度を保ち、簡潔に伝えること。
- ② 大会期間中は、原則として選手との写真撮影や会食を控える。撮影や会食を行う場合、SNSへの掲載は行わないようにする。
- ③ 業務着任中は、水分補給を除き、原則として菓子類の摂取を行わない。

敬具

【問い合わせ先】 公益社団法人 日本パワーリフティング協会 技術委員会

〒678-0239 兵庫県赤穂市加里屋98-16

電話：0791-43-2000

E-mail：jpa.gijyutsuiinkai@gmail.com